

Q
73

ゴムや樹脂のニオイがするのだけれど？



A

ご購入いただいてから、しばらくの間は機器のニオイが残る場合がありますが、機器の異常や故障ではありません。

通常通り、2～3度ご使用になるうちに緩和されていきます。



Q
74

下水や排水溝のニオイがするのだけれど？

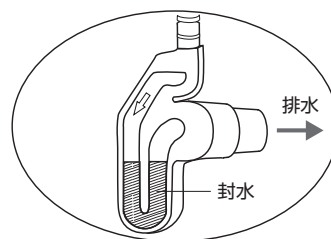
A

長期間お使いにならなかったか、「乾燥」運転を繰り返しお使いになったからではないかと考えられます。

食洗機の排水経路に内蔵された、配管からの臭気を封じる構造(トラップ)の中の水が、なくなってしまったからと考えられます。

「スピーディコース」または「少量コース」で一度運転をした後、通常運転してください。

《食洗機内のトラップ》



Q
75

魚のニオイが気になるのだけれど？

◎9 Plusシリーズの機能説明は、
「9 Plusシリーズ編」をご覧ください。

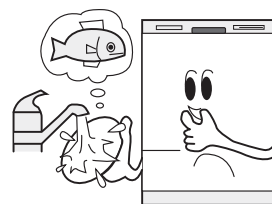
A

直前に青魚(イワシやサバ)等のお料理汚れの食器を洗浄しませんでしたか？

残さいフィルターに汚れや残さいが残っている可能性があります。

フィルターと庫内に残ったのニオイの元となる残さいをキレイに取り除き、洗剤を標準量の約2倍を入れて運転してください。2～3度繰り返すうちにニオイは緩和されていきます。

また「ドライキープ」を設定しておく、ニオイのこもりを緩和することもできます。



Q 76

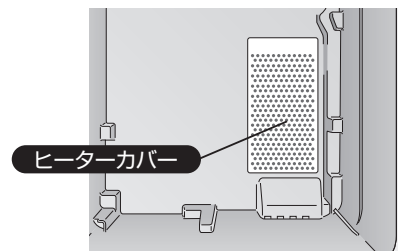
焦げたニオイがするのだけれど？

A

小物などが落下してヒーターに接触した可能性があります。

運転終了後、十分に時間を空けて、ヒーターが冷めていることを確認した上で、ヒーター周辺に落下物がないかお確かめください。

樹脂製品などが落下して溶けた場合は、メンテナンスの必要があります。サービスセンターに依頼してください。(有償となります)



■落下物が当たらないようヒーターカバーを取り付けています。

解説 安全性試験について

パナソニックでは安全性試験の一つとして、ヒーター上に食器類などが落下したことを想定した試験を、異なった材質の様々な食器などで実施しています。

落下想定物

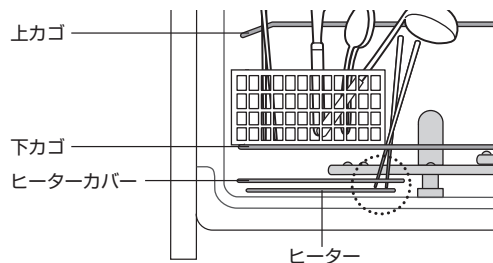
- ・ABS製の箸 ・木製の箸 ・ポリプロピレン製の密閉容器本体
- ・ポリエチレン製の密閉容器のふた ・メラミン樹脂製の食器など

試験方法

- ・ヒーター上に直接、試験対象物を置き、乾燥行程を運転して現象を確認。

結 論

- ・すべての試験対象物において、発煙はするものの「発火」には至らないことを十分に確認できています。
- さらに安全性対策として、現行の機種すべてにおいて、ステンレス製のヒーターカバーを採用しています。
- 万が一細い穴に箸の先端が刺さったとしても、先端部分しかヒーターに触れないよう、構造的にも配慮しています。



Q 77

乾燥時に嫌なニオイがするのだけれど？

◎9 Plusシリーズの機能説明は、「9 Plusシリーズ編」をご覧ください。

A

残った油分がヒーターに付着した場合、加熱されてニオイが発生することがあります。また、「乾燥」を使わずに、長期間「洗い」と「すすぎ」だけで使用されていた場合に、乾燥運転をすると、ニオイが発生することがあります。

専用洗剤を標準使用量の約2倍投入して、「強力」コースで運転していただくと、ニオイは緩和されます。